

尾張旭市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の

特例を定める条例の制定について

討論要旨 安田吉宏議員

この議案は、本市元職員による公金詐取に対して謝罪し、社会的信用の回復に資するように、市長及び副市長が自ら自身の給料月額を減額するというものです。

公金詐取に関しましては、4月末の検証結果報告書で全容は分かっており、なおかつ損害賠償等の対応については、今後も弁護士等を含めてしっかりと進めていくということであります。

実際に、公金詐取が起きたときにその立場にはなかった市長、副市長ですが、社会的信用の回復に資するために、自らの意思で決めたことであり、その思いは尊重すべきものであると思います。

これをもちまして賛成討論とさせていただきます。